



Contents

- 「食」でつながる 助け合いの輪 2・3
- お知らせコーナー 4・5
- 地域の活動ええ和・話・輪 6
- 社協活動紹介・ふくしクイズ 7
- 善意銀行だより 8

私の特技は「ちぎり絵」

ちぎり絵が得意な榎本日出夫さん。素敵な作品は社協の事務所にも展示させていただいています。（詳細はP7）みなさんにお伺いした特技はページ下に掲載しています♪

この広報誌は一部赤い羽根共同募金の財源を活用しています。





『食』でつながる 助け合いの輪



長引くコロナ禍でつながりや交流の機会が制限される中、ひとりでは解決できない困りごとも増えてきているかもしれません。

社協では、子どもたちの夏休み期間中に、地域の企業や事業所、ボランティアさんの協力を得ながら、「食」を通じて困りごとの発見や居場所づくりに取り組んでいます。

食でつなぐ!南あわじの輪!架け橋パントリープロジェクト 第2回目の食材の無料配布を実施しました!



●架け橋パントリーとは?

長期化するコロナ禍、市内に在住・在学し生活に不安を感じられている方に、地域のみなさまからご寄附いただいた食材を配布会等でお渡ししています。そして、この事業が『誰もがいつでも利用でき、地域の人々をつないでいく食材庫(架け橋パントリー)』となるようプロジェクトをすすめています。

また、配布会とあわせてなんでも相談できる窓口を設置し、不安や悩みについての相談も受け付けています。

●たくさんの地域の方や団体にご協力いただきました!(敬称略)



南あわじ市消費者協会
(フードドライブの様子)



生活協同組合コープこうべ



株式会社パソナグループ

●南あわじ市内から寄せられたたくさんの善意の食材



フードバンク淡路島様を通じて、お米約200kg、そうめん1000束以上、カップラーメンやレトルト食品、缶詰、ジュース、お菓子、玉ねぎやかぼちゃ、スイカ等たくさんの食材が集まりました。

これらの食材は、南あわじ市消費者協会といずみ会三原支部のみなさまにボランティアとしてご協力をいただき、段ボールへの詰め込み作業を行いました。ボランティアさんは「小さい子どもがいるところはお菓子を多めにいれとこ!」「料理が苦手な方はカップ

ラーメンが喜んでくれるかなあ?」などと悩みながら、約100世帯分を丁寧に段ボールへ箱詰めしていただきました。

●食材の無料配布会当日!(令和3年8月5日(木)、6日(金))

食材の無料配布会では、事前申込みのあった約100世帯すべての方に、お渡しさせていただきました。食材を受け取られた方からは、「中学生の息子がよく食べるので助かります」や「コロナで給料が減って家計が苦しく助かりました」「バイトができず貯金も少ないので助かりました」などたくさんの感謝の声をいただきました。

今後も、みなさまのご意見を参考に、食の支援を通じてこの事業が地域をつなぐ架け橋となるよう継続していきたいと思ひます。

私の得意なこと
抜粋して一部紹介します。

● 初対面の人とおしゃべりすること(60代・女性)

● ホームパーティーの接待役(70代・女性)

● 漬物(70代・女性)

みんなで食べると
おいしいね♪

「みんなの食堂」を開催しました。

生産者の支援と、「食」を通じたつながりづくりを目的に、8月2日(月)、27日(金)に美菜来恋屋で「みんなの食堂」を開催しました。当日は、お弁当の持ち帰りとその場で食べる食堂形式の2パターンを用意し、地元食材を使った食事を提供しました。(残念ながら27日は、緊急事態宣言の発令によりお弁当の持ち帰りのみになりました。)

当日は、急な案内にも関わらず、多くの方がご来場くださいました。ホール運営や調理のボランティアさんは大忙し!「こんなに来てもらてうれしいわ」と笑顔がこぼれていました。もちろんシェフ特製「はも天丼」と「はもカレー」の評判も上々!参加した方からは、「新型コロナウイルスの影響で外食ができない中、久しぶりに家族で出かけることができうれしかった」「今度は子どもたちと一緒に調理体験やボランティア活動に参加したいなあ」など、たくさんの声をいただきました。

先の見えない不安を抱えている方が多くいらっしゃると思います。このような事業を通じて、さまざまな人がつながり、その出会いが少しでも不安を取り除けるきっかけになれば幸いです。



食堂で提供された
豪華なハモ天丼♪



出来立てのお弁当を
みなさんにお渡ししました



ボランティアのみなさまにも
大活躍いただきました!

食材の寄付にご協力ください!

「ついつい買いすぎてしまい食べきれそうにない」など、ご家庭に眠っている食品はありませんか? ご寄附いただいた食品は、社協やフードバンク淡路島を通じて、生活に不安を感じられている南あわじ市内に在住・在学する方へお届けし、生活を支援します。



ひとりで悩んでいませんか? まずは社協にご相談ください

地域のみなさまが日常生活の中での困りごとや福祉制度のことなどを相談できる窓口として、社協職員が相談に応じます。電話での相談も受付けていますので、お気軽にご利用ください。

対 象

どなたでもご利用できます。

相談日時

月曜日～金曜日 8時30分～17時15分

電話番号

0799-44-3007



ご自身のことやご家族のこと、ご近所のことなど、あなたの心配なことをお聴きします。ご相談いただいた個人情報については、秘密を厳守しますのでご安心ください。

役員・評議員の改選がありました



6月29日に役員改選、7月9日に評議員選任・解任委員会が行われ、社協の役員、評議員が新しい体制になりました。新たに就任された理事15名、監事3名、評議員28名のみなさまをご紹介します。

これからよろしくお願いいたします。

<写真は2021年7月30日の理事監事会にて撮影>

【理事】

阿部 昌弘 山田 清
溝口 薫 富永 祐吉
清水 昭男 神木 修
喜田 憲康 片山 京子
船本 恵司 新井 正
平池 啓子 金山 知史
登里 倭江 山崎 稔弘
喜田 進

【監事】

清川とし子
佃 信夫
四宮 章博

【評議員】

井上 重光	篠田 敬子	富本 俊六
倉本 桂三	廣地 由幸	伊達久美子
喜田 利明	三木 佳代	堀 洋二
松坂 壽仁	居内 昭人	興津 治美
宮本百合子	松崎 文子	堀井 正弘
宮野 節子	奥井 光子	厚美 美枝
向江 清	橋本 剛旺	榎本 繁美
竹田 敬子	竹谷 登	阿部 員久
祖山ふみゑ	濱口 文子	
江本耕一郎	後藤 直子	

生活福祉資金のご案内

所得の少ない世帯等に対して、相談援助を行い、必要な資金を貸し付けることによって、経済的な自立と生活の安定、社会への参加を目指して兵庫県社会福祉協議会が行っている貸付制度です。

教育支援資金

学費の捻出が困難な学生に対し、入学時や在学中に必要な費用を貸し付け、支援する制度です。

貸付限度額

就学支度費…50万円以内

教育支援費…

高等学校 月額35,000円以内

高等専門学校 月額60,000円以内

短期大学 月額60,000円以内

大学 月額65,000円以内

貸付期間 在学期間中

据置期間 6か月以内

償還期間 20年以内

貸付対象者 低所得世帯

生活福祉資金(新型コロナウイルス特例)

新型コロナウイルスの影響により休業や失業された方への貸付制度です。

貸付対象者

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための資金を必要とする世帯

貸付上限 10万円以内
(要件に該当する場合20万円以内)

受付期間 令和3年11月30日(火)まで

「**ご相談はお早めに!**」「**まずはお電話で!**」
必ずお電話にて事前予約をお願いいたします

※詳しくは「兵庫県社会福祉協議会」のホームページをご覧ください。

お知らせ

川柳でつながる心の輪 ～「川柳詠んで、燃えよ夏！」編～

社協では年間を通してみなさんの川柳を募集しています。夏編のお題「川柳詠んで、燃えよ夏！」にたくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。なかなか集うことができない今だからこそ、川柳仲間をつくってはいかががでしょう。思わず「くすっ」と笑える、「へえ～」と感心する、そんな川柳をお待ちしています♪

ホタル舞う コロナ飛んでけ 地の果てへ さっちゃん	金婚の 夫婦仲にも メンテナンス Y.K	この歳で まだ夢追のや 星まつり SK	夏野菜 カラフル綺麗 腸(超)綺麗 トドの親分	オリパウの 可否を見守る 積乱雲 すっとんきよらパーサン	献血は 夏がサイコー 血管もりもり たらちゃん	百日紅 さるまへり いにしえの夏 思ひ籠 こご む バタバタマ	走馬灯 胸キュンキュン 燃えた夏 かんちゃん
---------------------------	----------------------	---------------------	-------------------------	------------------------------	-------------------------	---	------------------------

次回秋編のお題は、
「あなたにとって何の秋？」
秋うつろ みのり川柳です。
秋の夜長に一句詠んでみては
いかがですか？



訪問介護スタッフ募集

介護の仕事に就きたい方、もう一度介護の現場で働きたい方、空いた時間に少し働きたい方、私たちと一緒に働きませんか？最初は先輩ヘルパーが同行し、丁寧に指導します。



仕事内容 南あわじ市にお住いの高齢者・障がい者の方の身体介護、生活援助、通院付き添い等

資格 介護職員初任者研修修了(ヘルパー2級)
介護職員実務者研修終了(ヘルパー1級)
介護福祉士 ※要普通自動車運転免許

【正社員】

給与 月給174,000円～
(手当等含む)
賞与 年2回支給

勤務時間 8:30～17:15(シフト制)

ヘルパーの仕事に不安がある方などを対象に職場体験も実施します。
お気軽にお問合せください。

TEL 0799-44-3133
(担当：森)



【登録ヘルパー】

時給 生活援助 1,200円
身体介護 1,400円
※土・日・祝・早朝夜間は300円UP
※交通費は別途支給

勤務時間 勤務日数や勤務時間は、ご希望の中で調整可能です。WワークもOK！
基本、ご自宅からの直行直帰勤務です。

☆朝のみ、夜のみ、週1回などの短時間勤務や、生活援助のみや身体介護のみ、1件のみなどの勤務でもOK。
☆ライフスタイルに合わせた働き方ができるよう相談に応じます。





グループ結成40周年！『ひこばえグループ』

ボランティアグループ「ひこばえグループ」は、昭和57年3月に結成され、同年4月より活動を開始されました。メンバーは、南あわじ市内から集まった50代～80代の13人の有志。主に市の広報をカセットテープに録音し、「声の広報」として目の不自由な方や福祉施設へ届けています。今年で結成40周年を迎えたグループのみなさまに、取材をさせていただきました。

●活動はどんな風になっているの？

市小学校の録音室（音楽室）で録音作業が行われています。毎月1日に市の広報が発行されるため、発行日と同時に「声の広報」をリスナーへお届けできるよう、事前に原稿を預かり、録音を行っています。



●みなさんの活動に対する想い

どんなに忙しくても、
社会や誰かのためになる
活動がしたい！

ボランティア活動を
続けられるのは、
家族の理解あったからこそ



相手の顔が見えない活動なので
リスナーからのありがたい声が
一番うれしい！

ここまで長く続けることができた
一番の理由は、メンバーみんなが
仲良くできたからだと感じます

グループのみなさんからの想いをお聞きし、メンバー同士の仲が良く、活動（社会参加）を通して心の豊かさや生きがいを感じられること、リスナーからの感謝の言葉、家族からの応援や理解を得られたことが、活動を長く続ける秘訣であることが分かりました。

●過去にはグループ解散の危機も！？

40年の歴史の中には、グループ解散の危機もあったそうです。平成の大合併（旧4町合併）に伴い、旧4町ごとにあった広報が1本化。同時にグループの解散の話が出ました。しかし、「みんなに会えなくなるのは寂しい」とメンバー内から多くの声があがり、メンバーの強い絆により活動を継続することになったそうです。

●今後の活動について

活動の場を提供していただいている市小学校に恩返しができればという思いから、午前中に児童へ「本と絵本の読み聞かせ」も行っています。読み聞かせでは児童の表情や反応を直接みることができ、児童とのつながりができるという魅力があるそうです。これからも「声の広報」や「読み聞かせ」を継続し、活動を通じてメンバーや地域の方々とのつながりをどんどん広めていきたいそうです。

これからもグループの『声』が地域の方々の耳と心に届けられることでしょう。



「声の広報」に関するお問い合わせは社協までご連絡ください。

“ええ和・話・輪”で紹介してほしい活動があれば、ぜひ社協までご連絡ください♪

私の得意なこと
抜粋して一部紹介します。

● 絵を描くこと（小学生）
● 書道（30代・女性）

● 料理（60代・女性）
● 手芸（60代・女性）

地域福祉推進計画だより

令和4年度から始まる地域福祉推進計画に向けて、行政計画である地域福祉計画と合同で第2回策定委員会を開催しました。

地域のみなさまにお伺いしたアンケート結果をもとに、地域の現状や課題について話し合いました。「地域の担い手が少なくなっている」「災害時にみんなで助け合えるしくみが必要」「移動手段は大きな問題」などたくさんの意見が飛び交いました。これらの意見を基に、「みんなでできること」や「社協ができること」をまとめ、計画づくりをすすめていきます。



職員もオンラインで交流会♪

淡路島の社会福祉協議会職員協議会では、8月9日にオンライン交流会を実施しました。淡路島内3市の社協職員で構成される職員協議会では、毎年様々な研修等を実施しています。今年はコロナ禍によって一気に導入が進んだオンラインの活用法に注目し、職員の誰もがオンラインツール(ZOOM)を利用できるよう研修を行いました。今年度に入り、ZOOMの使い方(初級編・上級編)についての講義を2回受けた後、実際に体験してみる機会として、オンライン交流会を開きました。

実際に体験してみると、考えていた以上に使いやすく便利であり、「オンラインでもつながる」ことが実感できた交流会でした。



福祉クイズ

表紙の榎本さんの
特技はなんでしょう？

〇〇〇〇絵
(ひらがな3文字)

第64号の福祉クイズの答えは

「なでこい」とった。

■応募方法

はがきに①クイズの答え②私の住んでいる地域の自慢③郵便番号④ご住所⑤お名前⑥お電話番号⑦年齢をご記入の上ご応募ください。

■締め切り 10月29日(金)必着

■応募先

〒656-0122
南あわじ市広田広田1064
南あわじ市社会福祉協議会

◆応募者の中から10名の方に図書カードをプレゼント!

◆当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

表紙の榎本日出夫さんについて...

榎本さんは小さい頃から絵を描くのが好きで、学生時代にちぎり絵を習ったそうです。約1年前、奥様が亡くなられたことをきっかけに、「またやってみよう」と思い、現在は時間を見つけては作品づくりに励んでいらっしゃいます。



まず、画用紙に下絵を描きます。時にはテレビに素敵な景色が映ると、画面を止めて描くこともあるそうです。そこに細長く切った色合いが微妙に違う折り紙を、本物の色味に近づけながら少しずつ針先でちぎり、貼り付けていきます。のりが乾くの待ちながら、いくつもの作品を並行して作っているそうです。

そんな作品の数々を社協事務所入り口の「幸・彩展覧会」で展示しています。榎本さんの細部にまでこだわった素敵な作品をご覧に、ぜひお越しください。

善意銀行

だより



令和3年6月1日〜令和3年8月30日まで
(敬称略)

金銭預託

○亡弟の供養として
賀集 山田 哲也

○地域福祉のために
阿万中学校第五回生一同

★物品の寄附

○家電製品
喜田電気商会

○食材

賀集 藤江 隆人
市川 和夫
市堀井 正弘
松帆 西岡 妙子
八木 山田や多子
倭文 上田 和代
倭文 谷守 弘一
阿賀 竹中 順子
阿賀 清水 宮子
コープこうべ
㈱パソナグループ
おてらおやつクラブ
いずみ会三原支部

○チャイルドシート

○紙オムツ・衛生用品

賀集 藤江 隆人
八木 安井 由美
八木 小島 一弘
神代 良田 博一
大阪府 真野 薫

○毛糸・手芸材料・手芸作品

広田 田中 実鈴
福良 北井 英代
福良 居神 廣子
市帆 有働マリ子
松帆 西岡 妙子
松帆 原 時子
ふれあいながた

○その他生活雑貨など

榎列 河野 沙織
阿賀 宮内つや子

○プルタブ・古切手・書き損じ
ハガキ・テレホンカード・ベ
ルマーク・牛乳パック

小林 佳奈 松坂 壽仁
安部 則行 三舛 亜矢
武藤 要人 有働 俊一
馬野 嘉人 橋本 七海
在田 千恵 清水 宮子
安宅 嗣夫 小川 和夫
藤村 正人 田中 実鈴
下村 康博 佐々木 茂
溝渕健三郎 宮内つや子
宮崎小百合 蓮池八重子
赤松由佳子 竹谷みよ子
酒部かづ子 松谷あき子
向原 凛 竹谷 登
喜田 進 島津 尚平
鍛冶山るり子

向谷自治会 藤井商事(株)
せんけい苑 三栄物産(株)
榎列公民館 湯の川荘
緑郵便局 (株)大幸
淡路三原高等学校
あべいすと(株)
伊加利老人会
淡路フーズ(株)
キクカワストア
淡路農産食品(株)
手をつなぐ育成会

潮美台一丁目自治会
タマオカ・ファミリースイップ
淡路じゃのひれアウトドアリゾート
南あわじ市教育委員会

皆様から寄せられました心あ
たまる善意は、寄附者のご
意向に沿い福祉の増進に有効
に活用させていただきます。

お願い

☆寄附いただく物品は、
☆新品または新品同様のもの
☆取扱説明書等のあるもの
にご協力をお願いいたします。

地域の
縫野得枝さん・編方長子さん
ありがとうございます

縫物が得意なボランティア
さん(通称・縫野得枝さん)から
「サニタリーポーチ」、編み物が
得意なボランティアさん(通
称・編方長子さん)から「手作り
アクリルたわし」をご寄附いた
だきました。いただいた作品は
架け橋パントリー(詳細はP
2)の食材と一緒にお届けをさ
せていただきました。



シルバーカー・チャイルド シートをお譲りします

この度、地域の方から寄附し
ていただきました。希望される
方は、①氏名②住所③電話番号
④希望番号を10月末日までに社
協までご連絡ください。なお、
希望者多数の場合は、抽選によ
り決定いたします。当選者の方
のみ、ご連絡をさせていただきます。
品品の交換などについては、利用
者負担となりますので、「了承
ください」。



クイズ当選者決定の 裏側をのぞき見

毎号、福祉クイズにたくさん
ご応募をいただき、ありがた
うございます。実は、当選者は、な
でしこデイサービスセンター
のみなさま
にハガキを
選んでいま
だいていま
す☆みなさ
ん当たりま
したか？



発行 社会福祉法人 南あわじ市社会福祉協議会

南あわじ市社協

検索

facebook

〒656-0122 兵庫県南あわじ市広田広田1064番地

TEL(0799)44-3007(代) FAX (0799)44-3037(代)

URL <https://minamiawaji-shakyo.or.jp>

E-mail info@minamiawaji-shakyo.or.jp

- 総務課 ☎0799-44-3007
- 地域福祉課 ☎0799-44-3007
- ボランティアセンター ☎0799-44-3007
- 権利擁護センター ☎0799-44-3310

- 訪問介護事業所 ☎0799-44-3133
- 居宅介護支援事業所 ☎0799-44-2727
- 相談支援事業所 ☎0799-44-3711
- なでしこデイサービスセンター ☎0799-45-1806

私の得意なこと
抜粋して一部紹介します。

- 深〜く考えないこと(70代・女性)
- 野球(50代・男性)
- 料理、投稿(60代・女性)
- 絵手紙(70代・女性)

